

君津中央病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

この研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用又は提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

研究課題名	標準治療の適応外と判定された大腸癌の実態と長期予後に関する調査研究（研究倫理委員会承認番号：755）
当院の研究責任者 （所属）	難波 七海（医務局）、須田 竜一郎（外科）
他の研究機関及び 各施設の研究責任者	無
本研究の目的	主要目的：標準治療の適応外と判定された大腸癌症例に対して、遡及的調査を行い、その長期予後についての評価を行う。 主要評価項目：2年全生存率 副次的目的：長期予後予測因子の特定
調査データの 該当期間	2016年1月から2022年3月
研究の方法 （対象となる方）	2016年1月から2022年3月の間に君津中央病院にて、標準治療の適応外と判定された大腸癌患者
研究の方法 （使用する情報）	データ収集は、対象患者の診療録、死亡診断書、臨床試験データベース等を用いて行う。収集する情報は、以下のとおりである。 a) 患者基本情報（年齢、性別、診断時体重、BMI、全身状態、原発部位、転移部位、腫瘍の進行度） b) 治療情報（手術、薬物療法、放射線療法、その他の治療） c) 病理学的情報（腫瘍の組織型、遺伝子変異） d) 臨床経過情報（生存期間、死亡原因） 統計解析は、以下のとおり行う。 a) 主要評価項目である2年全生存率は、Kaplan-Meier法

	<p>を用いて推定する</p> <p>b) 副次評価項目である長期予後予測因子の特定には、Cox 回帰分析を用いる</p> <p>統計解析には EZR(Easy R)を使用する</p>
資料・情報の他機関への提供	無
個人情報の取扱い	<p>研究は一部の対象者に対して電話にて行われる観察研究であるが、研究の対象となる個人が不利益を被ることがないように、調査の目的と意義、対象と調査方法、協力の自由意思、プライバシーの保護、結果の公表方法の説明を行う。採取されたデータの管理は記号化、数値化などの方法をとることにより個人が特定されないよう十分に配慮する。また、研究終了後には紙媒体のデータを破棄し、情報の流出を防止する。</p>
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連して利益相反関係となる企業はない。
お問い合わせ先	<p>国保直営総合病院君津中央病院</p> <p>医務局 難波 七海</p> <p>〒292-8535 千葉県木更津市桜井 1010</p> <p>TEL： 0438-36-1071 (代)</p> <p>E-mail: nanami.namba1@gmail.com</p>
備考	